

■ 全国共同利用施設

※印は共同利用・共同研究拠点, ☆印は大部門, ◇印は客員研究部門, ◎印は寄附研究部門

全国共同利用施設	設置目的
	研究部門等
	附属施設等
※学術情報メディアセンター 昭和44年4月開設	情報基盤及び情報メディアの高度利用に関する研究開発を行い、教育研究等の高度化を支援する。また、情報環境機構の行う業務を支援する。 ☆ネットワーク, ☆コンピューティング, ☆教育支援システム, ☆デジタルコンテンツ, ☆連携
※放射線生物研究センター 昭和51年5月開設	放射線の生物への影響に関する基礎的研究を行う。 ☆放射線システム生物学, ☆突然変異機構, ☆晩発効果, ☆ゲノム動態, ◇核酸修復, ◇放射線類似作用
※生態学研究センター 平成3年4月開設	生態学・生物多様性科学に関する研究を行う。 ☆生態学
※地域研究統合情報センター 平成18年4月開設	地域研究に関する情報資源を統合し相関型地域研究を行う。 ☆地域相関, ☆情報資源, ☆高次情報処理, ◇地域研究国内, ◇地域研究国外
※野生動物研究センター 平成20年4月開設	野生動物に関する教育研究を行い、地球社会の調和ある共存に貢献する。 ☆比較認知科学, ☆動物園科学, ☆保全生物学, ☆人類進化科学, ☆健康長寿科学, ◎福祉長寿 幸島観察所（昭和44年6月開設）、屋久島観察所（昭和58年4月開設）、 熊本サンクチュアリ（平成23年8月開設）

■ 学内共同教育研究施設

※印は教育関係共同利用拠点, ◎印は寄附研究部門

学内共同教育研究施設	設置目的
	研究部門等
	附属施設等
※高等教育研究開発推進センター 平成15年4月開設	高等教育における教授法、教育課程、教育評価等、教授システムに関する実践的研究並びに本学の教育活動の改善について、専門的立場から助言及び協力を行う。また、研究成果に基づいて有する教育内容及び方法の改善に係る機能について、他の大学の利用に供する。 高等教育教授システム研究開発、情報メディア教育開発
総合博物館 平成9年4月開設	学術標本資料の収集と収蔵、教育研究支援、研究成果の公開及び学術標本資料の解析、学術的評価、情報化等の調査研究及び研究資源アーカイブに関する各種資料の体系的な収集・保存・運用・これらに必要な調査研究を行う。
低温物質科学研究センター 平成14年4月開設	液体窒素や液体ヘリウムなどの寒剤を安定的に供給し、低温科学の研究や教育を支援する。低温物質科学に関する独自の研究・教育を行うとともに、実験室・研究設備を共同利用に供する。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。 先端低温基礎、分子性材料開拓・解析、学際低温応用、低温機能開発
フィールド科学教育研究センター 平成15年4月開設	森林生態系、里域生態系及び海洋生態系をつなぐ現場教育とフィールド研究を行うとともに、学内及び国内外からの共同利用に供する。 研究推進、森林生態系、里域生態系、海洋生態系 芦生研究林（大正10年4月開設）、北海道研究林標茶区（昭和24年4月開設）、 北海道研究林白糠区（昭和25年6月開設）、和歌山研究林（大正15年1月開設）、 上賀茂試験地（大正15年9月開設）、徳山試験地（昭和6年3月開設）、 北白川試験地（大正13年5月開設）、紀伊大島実験所（昭和15年4月開設）、 ※舞鶴水産実験所（昭和47年5月開設）、※瀬戸臨海実験所（大正11年7月開設）
福井謙一記念研究センター 平成14年4月開設	ノーベル化学賞を受賞された福井謙一博士の研究理念を継承し、基礎化学及び関連する科学の諸分野に関する研究を発展させ、学術研究の向上を図る。 総合研究、理論研究
こころの未来研究センター 平成19年4月開設	心理学、認知科学、脳科学、人文科学等の学際的研究拠点として、人のこころに関する総合的研究を行う。 ◎上廣こころ学
文化財総合研究センター 平成20年4月開設	文化財の調査・保存・活用に関する総合的教育研究を行うとともに、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行う。

■ 教育院等

学内組織	設置目的
	附属施設等
国際高等教育院 平成25年4月開設	教養・共通教育を実施するとともに、教養・共通教育全体の企画及び運営を総括する。 国際学術言語教育センター（平成26年4月開設）
環境安全保健機構 平成17年4月開設	環境安全保健業務を推進する全学組織として、低温物質科学研究センター及び学生総合支援センターとも連携を図り、環境安全保健活動を総合的かつ効果的に行う。 環境管理部門・環境科学センター（平成23年4月開設）、安全管理部門・安全科学センター（平成23年4月開設）、放射線管理部門・放射性同位元素総合センター（平成23年4月開設）、健康管理部門・健康科学センター（平成23年4月開設）
国際交流推進機構 平成17年4月開設	国際交流の推進を図ることを目的とする全学組織として、国際交流事業・国際教育の企画及び実施、外国人留学生に対する日本語、日本文化等の教育及び外国人研究者の日本語習得に関する支援、外国人留学生及び海外留学を希望する学生に対する修学及び生活上の指導助言並びに外国人研究者に対する生活上の助言を行う。 国際交流センター（昭和63年12月開設）、国際企画連携部門（平成23年4月開設）
情報環境機構 平成17年4月開設	全学の情報基盤の充実及びこれに基づく情報環境の整備等を推進するための全学組織として、情報部及び学術情報メディアセンターと連携して全学の情報基盤に関する企画、整備、管理及び運用並びに多様な情報サービスの提供及びそのための高度かつ安全な情報環境の構築を行う。 IT企画室（平成23年4月開設）
図書館機構 平成17年4月開設	附属図書館及び部局の図書館等が連携して、図書、学術情報データベース等を収集、運用、整備するとともに、学外の学術情報資源の効率的な利用サービスの体制を整備することにより、学生、研究者等の学術情報の活用を促進する。
産官学連携本部 平成19年7月開設	産官学連携の推進及び支援に係る企画立案等を行うとともに、産業界又は官公庁との共同研究及び受託研究の推進及び支援、産官学における国際的連携又は地域社会連携の推進及び支援、知的財産権の取得、管理、活用等、ベンチャーの育成、起業支援等その他本学の産官学連携活動の推進及び支援に関する業務を総括する。

■ 物質－細胞統合システム拠点

学内組織	設置目的
	附属施設等
物質－細胞統合システム拠点 平成19年10月開設	物質科学と細胞科学を統合した新たな学問領域の創出を行う。 メゾバイオ1分子イメージングセンター（CeMI）（平成21年3月開設）、ケミカルスクリーニングセンター（平成21年11月開設）

■ その他の学内組織

学内組織	設置目的
	附属施設等
学生総合支援センター 平成25年8月開設	学生等の修学上、適応上及び就労上の相談、苦情等への対応、就職支援及び障害のある学生の修学上等の支援等を行う。
大学文書館 平成12年11月開設	公文書等の管理に関する法律（平成21年法律第66号）に基づく特定歴史公文書等その他京都大学の歴史に係る各種の資料の収集、整理、保存、閲覧及び調査研究を行う。
アフリカ地域研究資料センター 平成8年4月開設	アフリカ地域の学術情報に関する国際学術誌の編集刊行、図書・地理情報・動植物標本・民族資料等の収集・整理・公開、公開研究会及び公開シンポジウムの開催、国際学術協定等に基づく研究交流の推進、関連研究機関との情報交換を行う。
白眉センター 平成21年9月開設	次世代研究者育成支援事業の企画運営を行うとともに、同事業により雇用する教員の受入部局との協議調整その他次世代研究者育成支援事業の円滑な実施に関し必要な事項を処理する。
学際融合教育研究推進センター 平成22年3月開設	学際的な教育研究を推進するための支援を行う。 生命科学系キャリアパス形成ユニット（平成22年4月開設）、先端医工学研究ユニット（平成22年4月開設）、極端気象適応社会教育ユニット（平成22年4月開設）、統合複雑系科学国際研究ユニット（平成22年4月開設）、計算科学ユニット（平成22年4月開設）、グリーン・イノベーションマネジメント教育ユニット（平成22年7月開設）、ナノテクノロジーハブ拠点（平成22年11月開設、平成24年10月名称変更） 心の先端研究ユニット（平成22年12月開設）、日本－エジプト連携教育研究ユニット（平成22年12月開設） 地域連携教育研究推進ユニット（平成23年4月開設、平成25年11月名称変更）、 生理化学研究ユニット（平成23年4月開設）、生存基盤科学研究ユニット（平成23年4月開設） レジリエンス研究ユニット（平成23年9月開設）、政策のための科学ユニット（平成24年1月開設） グローバル生存学大学院連携ユニット（平成24年2月開設）、森里海連環学教育ユニット（平成24年4月開設）、 実験と理論計算科学のインタープレイによる触媒・電池の元素戦略研究拠点ユニット（平成24年6月開設）、 構造材料元素戦略研究拠点ユニット（平成24年6月開設）、健康長寿社会の総合医療開発ユニット（平成24年11月開設）、 デザイン学ユニット（平成24年11月開設）、アジア研究教育ユニット（平成24年12月開設）、 人間の安全保障開発連携教育ユニット（平成25年1月開設）、高度情報教育基盤ユニット（平成25年1月開設）、 宇宙総合学研究ユニット（平成25年4月開設）、総合地域研究ユニット（平成25年4月開設）、 霊長類学・ワイルドライフサイエンスユニット（平成25年11月開設）、 スーパーグローバルコース実施準備ユニット（平成26年4月開設）、社会科学統合研究教育ユニット（平成26年4月開設）、 新研究展開システム（平成23年4月開設）、学際人材育成システム（平成25年6月開設）
学術研究支援室 平成24年4月開設	研究者の研究活動の支援を行うとともに、本学における学術研究の推進を図るため、高度な専門知識・経験を有する「リサーチ・アドミニストレーター（URA）」により、研究者が研究活動に専念できる環境を整備し、研究プロジェクトの企画・運営・研究成果の社会還元を支援する。
男女共同参画推進本部 平成26年4月開設	男女共同参画の推進に係る諸施策の企画立案及び実施、男女共同参画に係る調査及び分析その他男女共同参画の推進及び支援に関する業務を行う。